

趣旨

平成26年の障害者権利条約の批准や平成28年の障害者差別解消法の施行等も踏まえ、**学校卒業後の障害者が社会で自立して生きるために必要となる力を維持・開発・伸長し、共生社会の実現に向けた取組を推進**することが急務。

このため、学校卒業後の障害者について、効果的な学習に係る具体的な**学習プログラム・実施体制等に関する実証研究**や、**障害者の学びの実態把握のための調査研究**、これらの成果を全国に普及するための**ブロック別のコンファレンス等の取組**を実施する。

併せて、文部科学省障害者活躍推進プラン（平成31年）等の成果も受け、新たに**関係機関のコンソーシアム形成による地域連携体制の構築**を図る。

事業内容

(1) 障害者の多様な学習活動を総合的に支援するための実践研究〔51百万円〕

学校卒業後の障害者が社会で自立して生きるために必要となる力を生涯にわたり維持・開発・伸長するため、**学校から社会への移行期、生涯の各ライフステージにおける効果的な学習**について、具体的な**学習プログラム**（※1）や**実施体制**（※2）に関する実践研究を実施（16箇所）

※1：学習プログラムの例

- 学校卒業直後に行く、主体的に判断し行動する力などの社会で自立して生きるための基盤となる力を育むプログラム

※2：実施体制の例

- 公民館等の施設を活用した障害者青年学級等の実施
- 特別支援学校の同窓会組織等による卒業生対象の取組の実施

(3) 生涯学習を通じた共生社会の実現に関する調査研究〔3百万円〕

- ・生涯学習分野における合理的配慮の在り方に関する研究
- ・生涯学習における先端技術の活用方策に関する調査研究

成果・課題の共有

(4) 障害者の学びに関する普及・啓発や人材育成に向けた取組〔27百万円〕

- ・障害に関する社会全体の理解の向上や、担い手育成と実践の拡大を目指す**ブロック別コンファレンスの実施**
- ・障害者参加型フォーラムの実施
- ・社会教育と特別支援教育・障害者福祉をつなぐ**コーディネーター人材育成・確保に向けた有識者会議の開催** 等

成果・課題の共有

これまでに開発した学習プログラム等の活用、横展開

全国の取組状況や好事例の共有

(2) 地域における持続可能な学びの支援に関する実践研究〔34百万円〕【新規】

①地域連携コンソーシアム形成モデルの構築（4箇所）

- ◆**地方公共団体（社会教育施設を含む）**を中心に、関係機関（**大学等の高等教育機関、障害者雇用を行う企業等、障害者雇用に知見のある社会福祉法人等**や、生涯学習の機会を提供する民間団体等）が連携し、**コンソーシアムを形成・運営**（実行委員会を設置）する。

（主な研究事項）

- ・地域の実情を踏まえた、ターゲットとする**障害者のニーズ**や**講座内容・方法、必要な支援策**
- ・大学での学びの成果として修了証（履修証明）の発行等を見据えた新たな**学習プログラムの開発**
- ・**地域住民を巻き込んだボランティアの育成講座**
- ・障害当事者と講座実施団体、自治体等の**費用負担の在り方**
- ・**地域の障害者の学びの拠点**としての**障害者の学びに関する情報の収集・提供のためのシステム構築** 等

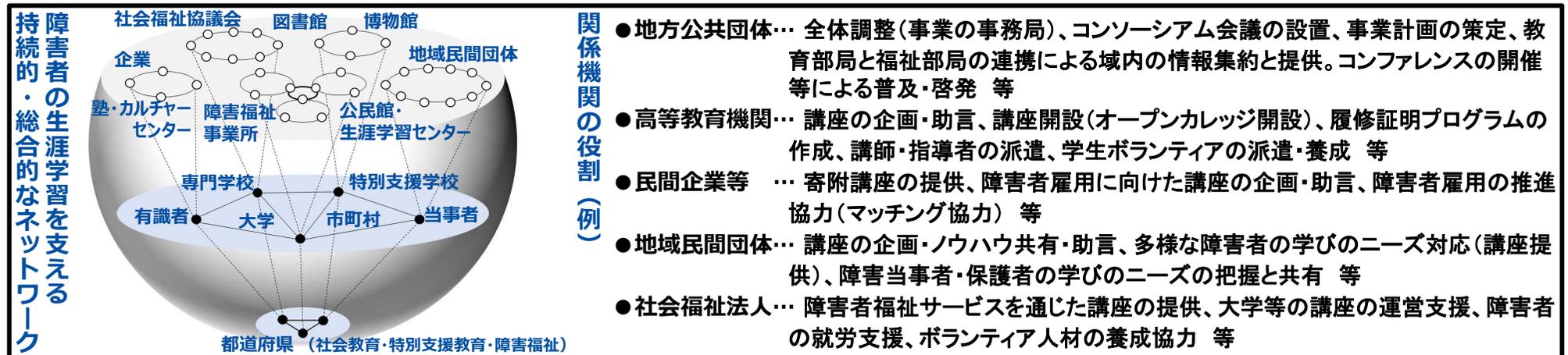
②連絡協議会の開催

- ◆各コンソーシアムの取組が共有されるよう、**コンソーシアム形成に取り組む自治体等で構成される連絡協議会**を開催する。

取組内容の概要

- ◆ 学校卒業後の障害者の学びの場を拡充するため、**地方公共団体（主に都道府県）が教育部局と福祉部局の垣根を越えて中心**となり、**大学等の高等教育機関や社会福祉法人、地元の企業、NPO団体等が連携した、障害者の生涯学習のための「地域連携コンソーシアム」**形成の**モデル構築**を行う。
- ◆ **参画する機関がそれぞれ得意とする役割を担う**ことで、地域全体として**持続可能な障害者の生涯学習を推進する体制づくり**をねらいとする。
- ◆ **社会教育施設や大学等の教育機関、社会福祉法人等が協力し、障害者が参加できる学びの場の提供**や、大学等による履修証明制度の活用など、**障害者の自立や就労も見据えた新たな学習プログラムの開発・実証等**の取組を進める。
- ◆ 学びの場づくりの拡大や質の向上に資する**人材育成の研修プログラムの開発・実証等**を進める。
- ◆ **障害のあるなしに関わらず参加できる講座等の情報収集と提供を可能とする仕組みを構築**するとともに、**関係機関や障害当事者等が参加するコンファレンス等の開催**を通じて、本事業の成果の普及・啓発を進める。

地域連携コンソーシアムの構成イメージ



期待される成果 (アウトプット)

持続的・総合的な学びの支援の仕組みを構築する

- 関係機関に人的・金銭的な課題がある中で、学びの場を支える**持続的な支援を実現**する。
- 関係者の**縦割りを超えたネットワーク構築**に向けてコンソーシアムが自律的に運営される。

障害者が様々な学びの機会に参加できる

- 障害者が参加可能な**学びの場が拡大し、学びの成果を示す**ことができるようになる。
- **学びの場に関する情報が収集・展開**されることで、障害者の学びへの参加が促進される。

期待される成果 (アウトカム)

- ◎各地域で障害のある人の**社会参加と活躍を推進**
- ◎各地域における**支援人材の増加と障害への理解を増進**
- ◎障害のあるなしに関わらず**生きやすい共生社会の実現**へ